

## 平成 29 年度・第 6 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2018 平成 30 年 3 月 15 日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 5 名
  - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、得上成子、栗原さつき、安藤一宏
  - (2) 欠席委員の氏名 無し
  - (3) 放送事業者側出席者名 代表取締役 越野 操 技術統括・放送担当 岩田豊

### 4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 らじトク!!ハッピーアワーもライブでハロー868「人生笑ってなんぼやで」
- (2) 審議事項 2018 年 4 月度からの放送番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

### 5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

#### (1) 報告事項

(放送担当より)

今回は、毎週火曜日 15:00~18:00 の生放送「らじトク!!ハッピーアワーもライブでハロー868」の一部コーナーのご案内となります。この放送は、番組全体 3 時間のうち 10 分間について、今年 1 月から開始した、大阪から夢実現のために上京してきたパーソナリティが日々の奮闘の話や関東と関西の食文化やことばの違いなど、笑って過ごしていこうという若さあふれる番組です。本日のご試聴は 3 月 6 日(火)のもので、大阪と海外の街が似ているという内容となっています。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

関西弁を聞きなれない方にとっては、違和感を抱く人と、故郷を思い出して懐かしさや、親しみやすく感じる方もいるのだろう。また、若い女性の柔らかい口調は夕方の時間帯にとってもいい。

(番審委員より)

話題がどの年齢層でも楽しめるのでよかった。ただ、大阪の通りの話題では、その土地や地域を知らない方にも分かりやすく、イメージしやすいような話の組み立て方をするとより親切だと思う。

(番審委員より)

夢の自己実現の傍ら、ラジオ番組制作はとても大変だろうと察する。また、局の企画構成番組内の1コーナーであるので、局側もパーソナリティへ番組構成における助言や意見交換をして、せっかく携わってくれているので、大変だから辞めますとにならないようバックアップも必要ではないか。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。今後は局としても連携を深めて参りたく存じます。今回のご意見は担当者への展開とともに局全体としても共有を図ります。リスナー皆様の聴取傾向、好み等は多種多様なので、今後もバランス良く対応できるよう取り組んで参りたく存じます。

## (2) 審議事項

(放送担当より)

本年度4月からの番組表を資料に皆様にご案内させていただきます。番組構成の全体を通じて、また個別の番組内容等も含め、委員の皆様よりご意見をいただければ大変幸甚に存じます。

(番審委員より)

各パーソナリティの方の環境が変わる時期でもあり、番組制作が負担にならないよう局のスタッフもフォローを入れて、連携をとってください。また、生放送の交通情報で渋滞情報を取り入れることが非常にいいと思います。

(番審委員より)

4月から行政コーナーが始まるのですね。

(放送担当より)

番組を継続していくと、当初の企画からそれてしまい毎週の番組制作に追われると感じている方もいますので、担当者と密にコミュニケーションをとって行こうと思います。また、行政コーナーは越谷市が開始となり、吉川市は継続となりました。

(番審委員より)

土日など、週末に行われるイベントの取材レポートなどホームページに告知すると今後につながるのではないかと。

(放送担当より)

今後はホームページ記載内容の充実、情報量を増やす工夫を進めて参りたく思います。また、地域イベントについては今後も可能な限り紹介していきたいと考えておりますので、放送番組審議委員の皆様にも、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

本日頂戴しましたご意見は、対応者への早急なフィードバックの実施とともに、今後の番組企画の立案等に強く反映させて参りたく存じます。また、皆さまの地域や近隣に於かれましても、引き続き、何かありましたら、何卒よろしくご紹介くださいませ。今後の番組再編とともに、積極的に取材や紹介などさせて頂ければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成 30 年 05 月 17 日(木)09:30～

次々回は 平成 30 年 07 月 19 日(木)09:30～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法  放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記 1.3 の人数及び 4 から 6 までの事項

公表年月日 平成 30 年 3 月 26 日

7. その他参考事項

特に無し